取扱説明書

EPSON マルチメディア・プロジェクター MPROJECTOR ELP-71/51

取扱説明書



同梱品の確認

プロジェクターと付属品を箱から取り出し、次のものが同梱されていることを確認して ください。

万一、不足や不良がありましたら、お手数ですがお買い求めいただいた販売店までご連 絡ください。



本書の構成

ご使用になる前に

各部の名称と働きやリモコンの使い方について記載します。

設置について

設置時の注意事項、設置方法およびスクリーンサイズと投写距離について記載して います。

映像を写してみよう

機器との接続、映像の写し方および調整方法について記載しています。

こんな便利なこともできます

プロジェクターの機能が十分に発揮できる機能について記載します。

メニュー画面の操作(リモコンのみ)

メニュー画面の基本操作および各メニューの設定内容について記載しています。

困ったときに

映像が写らない、乱れるなどのトラブルおよび困ったときの対処方法について記載 しています。

メンテナンス

日常のお手入れや保守のしかた、ランプの交換のしかたについて記載しています。

その他

オプション品、用語解説、索引、仕様について記載しています。

本書の構成	1
特長	4
説明書の構成と表示の意味	6

ご使用になる前に

各部の名前と働き	 . 8
リモコンについて	 11

設置について

設置時の注意事項	14
設置方法	15
スクリーンサイズと投写距離について	16

映像を写してみよう

コンピュータと接続する	18
A/V 機器と接続する	21
外部オーディオ機器で音を出す	23
映像を写す	24
映像を調整する	28
終了する	31

こんな便利なこともできます

ワイヤレスマウスを使う	34
映像を部分拡大する	36
映像の大きさを調整する	37
映像に装飾を付ける	38
映像を一時停止、消去する	39
ヘルプ画面を表示する	40

基本操作を覚えよう	42
映像メニュー	43
音声メニュー	45
エフェクトメニュー	46
設定メニュー	47
高度な設定メニュー	49
情報メニュー	50
全初期化メニュー	51

困ったときに

故障かなと思ったら	54
インジケータを見てもわからないとき	57

メンテナンス

本体の掃除・し	レンズの掃除・吸気口の掃除	 64
ランプの交換		 66

その他

オプション品	70
用語解説	71
仕様	73
外形寸法図	74
索引	75

特長

小型で軽量

小型 (6.6 リットル)、軽量 (約 3.1kg) のコンパクトボディーで、持ち運びが簡単にで きます。

くっきり鮮やかな画面

小型でありながら明るいところでも、くっきり鮮やかなプレゼンテーションが可能です。

全世界のビデオ信号に対応

NTSC、NTSC4.43、PAL、M-PAL、N-PAL、PAL60、SECAM と全世界で使われているほとんど のビデオ信号を投写することができます。

ビデオ映像の鮮明さを追求

コンポジットビデオ、Sビデオ入力に対応し、鮮明なビデオ映像が投写できます。

台形補正(キーストーン)機能 ☞ 29、47 ページ

簡単な操作で、投写角度による台形歪みを補正する機能を内蔵しました。

ワイヤレスマウスリモコン装備(パソコンのマウス操作) ⁽²⁾34 ページ プロジェクターの操作はもちろん、カーソル / スタンプや水平バーの表示、映像の拡大 / 縮小など、さまざまな機能をワイヤレス操作できます。

プレゼンテーション装飾機能(リモコンの "Effect"ボタン)^公38 ページ リモコンの "Effect"ボタンを使用して効果的な演出が実現できます。



4

E ズーム機能(リモコンの"E-Zoom"ボタン)^(金)36 ページ 映像が拡大できます。(標準 縦、横のサイズで4倍)



映像の大きさを "Wide/Tele" ボタンで自由に設定 ☞ 37 ページ 映像を拡大 / 縮小できます。



説明書の構成と表示の意味

各説明書の使い方

本機の説明書は、次の3冊で構成されています。各説明書の分冊構成は、次のとおりです。

- ・安全にお使いいただくために / サポートとサービスのご案内
 本製品を安全にお使いいただくための注意事項やサポートとサービスのご案内、トラブルチェックシートなどが記載されています。使い始める前に、必ずご覧ください。
- 取扱説明書(本書)
 本機を使い始めるまでの準備や基本操作、設定メニューの使い方と、困ったときの対処方法、お手入れの方法などについて記載しています。

クイックリファレンスガイド 本機の最も一般的な機能を、すぐに見られるようにまとめてあります。常にプロジェクターのそばに置き、プレゼンテーションを始める前や、途中で操作を確認したくなったときにご覧ください。

安全に関する表示

取扱説明書および製品には、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人への 危害や財産への損害を未然に防止するために、絵表示が使われています。

その表示と意味は次のとおりです。内容をよくご理解いただいた上で本文をお読みくだ さい。

▲ 敬 牛	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可
山警古	能性が想定される内容を示しています。
▲ 注 井	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定
△江注息	される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

一般情報に関する表示

ポイント	説明の追加・覚えておくと便利な内容などを記載しています。
A	参照ページを示します。
*	マークの前の下線の引かれた用語は、「用語解説」で説明しています。 (☞71 ページ)
" "	ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー

「本機」または「本製品」という表記について

本書の中に出てくる「本機」または「本製品」という表記には、プロジェクター本体の ほかに付属品や別売品も含まれる場合があります。

ご使用になる前に

各部の名前と働き	 				•				•		8
リモコンについて	 									 1	1

各部の名前と働き

プロジェクター本体

【前面】



【側面】



【背面】



【裏面】



【操作パネル】



【入出力端子】



【表側】



【裏面】



リモコンについて

リモコンで操作できる範囲

本体受光部との距離や角度によって、リモコンで操作できない場合があります。以下の 条件で使用してください。

【操作可能距離:約10m】

【操作可能範囲】

左右



上下





リモコンへの電池の入れかた

リモコンに電池を入れる方法について説明します。



1. 電池カバーを外します。

電池カバーのひっかけ部を、矢印の方向へスライ ドさせます。



2. 電池を入れます。

必ずリモコンの+、 - の表示に合わせてください。



- 3. 電池カバーを収納します。

カチッと音がするまで、電池カバーを本体に押し 付けます。

設置について

設置時の注意事項	14
設置方法	15
スクリーンサイズと投写距離について	16

設置時の注意事項

プロジェクターとスクリーンを下図のように直角に設置したときに、最適な画面になり ます。このように本体とスクリーンを設置してください。

【左または右から見たとき】



台形補正により台形歪みを補正できます。 ☞ 29、47 ページ - キ 】





設置方法

本機の投写方法は、次の2種類があります。設置場所の条件に合わせて設置してください。

【正面から映像を見るとき】





【半透過性のスクリーンへ投写し、裏側から映像を見るとき】



【天吊りにして映像を見るとき】

天吊り用の取り付けは、特別な技術が必要です。 天吊りで使用する場合は、販売店にご相 談ください。

スクリーンサイズと投写距離について

お好みの画面サイズになるように、レンズからスクリーンまでの距離を決めます。 推奨範囲は、<u>1.0m ~ 13.1m</u>です。下の表を参考に設置してください。

スクリーンサイズ (cm)	おおよその投写距離 (m)
300型(610 × 460)	11.0 ~ 13.1
200型(410 × 300)	7.3 ~ 8.7
150型(305 × 228)	5.5 ~ 6.5
120 型(244 × 183)	4.4 ~ 5.3
100 型(200 × 150)	3.7 ~ 4.3
80型(160 × 120)	2.9 ~ 3.4
60型(120 × 90)	2.2 ~ 2.6
40型(81×61)	1.5 ~ 1.7
30型(61×46)	1.1 ~ 1.2
28型 (57 × 43)	1.0 ~ 1.1

「おおよその投写距離」は設定のめやすにしてください。投写条件などで変わる場合があります。



映像を写してみよう

コンピュータと接続する	18
A/V 機器と接続する	21
外部オーディオ機器で音を出す	23
映像を写す	24
映像を調整する	28
終了する	31

コンピュータと接続する

接続できるコンピュータ

コンピュータのモデルによっては、接続できないものや、接続できても投写できないものがあります。

接続するコンピュータの仕様が、下の2条件にあてまはるか確認してください。

【接続するコンピュータに映像信号の出力端子があること】

コンピュータに、映像信号を出力させる端子が付いているか確認してください。

映像信号を出力させる端子は、「RGB 端子」「モニタ端子」「ビデオ端子」などと呼ばれています。

接続するコンピュータの取扱説明書「外付けのモニタを接続する」などをご覧になり、映像信号の出力端子があるか確認してください。

コンピュータとモニタが一体型のタイプや、ノートパソコンによっては外部出力端子 を別途購入していただかなければならない場合があります。

また、外部出力端子が取り付けられない場合があります。

【コンピュータの解像度と周波数が次ページの記載仕様範囲内であること】

コンピュータから出力される映像信号の解像度と周波数が、本プロジェクターで対応 できないものは投写ができません。(一部投写できるものもありますが、鮮明な投写 はできません。)

接続するコンピュータの取扱説明書で、映像信号の解像度と周波数を確認してください。

接続できるコンピュータの対応モード表

コンピュータから出力される映像信号の解像度と周波数が下表に対応していない場合 は、投写できません。(投写できる場合もありますが、鮮明な投写ではありません。) コンピュータの取扱説明書で映像信号の解像度と周波数を確認してください。

また、コンピュータによっては出力解像度を変更できますので、下表の範囲内の設定に 変更してください。

信号(解像度) (ドット)		信号	リフレッシュレート (Hz)	リサイズ表示時 (リサイズ 0N 時) 使用画素数(ドット)	
				ELP-71	ELP-51
	640 × 350	VGAEGA	60	1024 × 560	800 × 437
	640 × 400	VGACGA	60	1024 × 640	800 × 500
PC(RGB) 対応モード	720 × 400	<u>VGA</u> * Text	70	1024 × 568	800 × 444
	720 × 350	VGA Text	70	1024 × 497	800 × 388
	640 × 480	VESA	60/72/75/85	1024 × 768	800 × 600
	800 × 600	<u>SVGA</u> *	56/60/72/75/85	1024 × 768	800 × 600
	1024 × 768	XGA [*]	43i/60/70/75/85	1024 × 768	800 × 600
	1152 × 864	<u>SXGA</u> *1	70/75/85	1024 × 768	—
	1280 × 960	SXGA2	60/75/85	1024 × 768	_
	1280 × 1024	SXGA3	43i/60/75/85	960 × 768	
	640 × 480	MAC13	66	1024 × 768	800 × 600
	832 × 624	MAC16	75	1024 × 768	800 × 600
	1024 × 768	MAC19	60/75	1024 × 768	800 × 600
	1152 × 870	MAC21	75	1024 × 768	800 × 600
PC(YUV) 対応モード		HDTV5251	50/60	1024 × 768	800 × 600
		HDTV525P	50/60	1024 × 768	800 × 600
	1280 × 720	HDTV750P	50/60	1024 × 576	800 × 450
	1920 × 1080	HDTV11251	50/60	1024 × 576	800 × 450
Video 対応モード		NTSC	60	1024 × 768	800 × 600
		PAL	50	1024 × 768	800 × 600
		SECAM	50	1024 × 768	800 × 600

・接続する前にプロジェクターとコンピュータの電源を切ってください。 ・ケーブルのコネクタ形状と端子形状を確認して接続してください。

【コンピュータ映像を写す】

コンピュータの映像をプロジェクターから投写すると大画面でプレゼンテーション することができます。



端子形状が「(ミニ D-Sub15pin)以外のときは、変換コネクタ等を使い、端子の形状を (ミニ D-Sub15pin)に変換してください。

・接続の際は、電源ケーブルとコンピュータケーブルを、一緒に結束しないでください。
 ・接続の際、コンピュータのモデルによっては、変換コネクタが必要になる場合があります。詳しくはコンピュータの取扱説明書をご覧になるか、コンピュータをお買い上げの販売店にご相談ください。

【コンピュータの音声をプロジェクターから出す】

コンピュータの音声をプロジェクター内蔵のスピーカから出力することができます。 本プロジェクターでは、最大 1W で出力することができます。



・コンピュータからのオーディオ信号は、コンピュータ映像が選択されているとき、またはメニューで音声入力を Computer に固定したときに出力します。
 ・オーディオケーブルはコンピュータ側の出力端子形状とプロジェクター側の
 Audio In 端子形状(ステレオミニジャック)に合ったものをご購入ください。

A/V 機器と接続する

【コンポジット映像信号を入力するとき】



【S映像信号を入力するとき】



【コンポーネントビデオ映像信号を入力するとき】

・コンポーネントビデオケーブル使用時



・コンポーネントビデオ映像を投写するときは、メニューの「映像」-「入力信号」で
 "YCbCr"または"YPbPr"を選択してください。
 DVD プレーヤー使用時は"YCbCr"、ハイビジョン映像使用時は"YPbPr"を選択してください。
 ・投写映像を4:3、16:9に切り替える場合は、メニューの「映像」-「アスペクト比」で切り替えてください。

外部オーディオ機器で音を出す

本機の「Audio Out」端子と PA システムやアクティブスピーカシステムなどのアンプ内 蔵スピーカを接続すると、迫力あるサウンドが楽しめます。 市販の<u>オーディオ接続ケーブル(ピンプラグ) 3.5mm(ステレオミニジャック)</u>などを 使用します。



・Audio Out 端子へ接続ケーブルのプラグを入れると、音声は外部出力に切り替わります。したがって、本体の内蔵スピーカから音声は出力されません。

- ・投写している映像の音声を出力しますが、A/V機器の場合は、Audio端子に接続されている機器の音声を出力します。
 - ・オーディオ接続ケーブルは、接続する外部オーディオ機器の接続部形状をよく確認してからお買い求めください。

映像を写す

それではコンピュータ、A/V機器からの映像を写してみましょう。

準備

⚠警告

・電源投入後は、絶対にレンズをのぞかないでください。強い光で視力障害などの原因となります。
 ・電源ケーブルは、付属品を使用してください。付属品以外を使用すると火災・感電の原因となります。

⚠注意

・レンズカバーを取り付けたままで投写しないでください。熱でレンズカバーが変形することがあ ります。

- **1.** プロジェクターとコンピュータまたはA/V機器が 接続されていることを確認します。
- 2. レンズカバーを外します。



プロジェクターに「電源ケーブル(本製品付属品)」を取り付けます。
 プロジェクターの電源端子と、電源コネクタの形状を合わせてしっかりと奥まで差し込んでください。



4.「電源プラグ」をコンセントに差し込みます。 「オペレーション表示インジケータ」がオレンジ 色に点灯します。



準備ができたら実際に投写してみましょう。



1. リモコンを使う場合は、リモコンの R/C スイッチ を「ON」にします。



 本体の"電源"ボタンまたはリモコンの"Power" ボタンを押し、電源を入れます。
 「オペレーション表示インジケータ」が緑の点滅 に変わり、投写が始まります。



「映像信号が入力されていません」と表示されます。設定により 表示されない場合があります。 ☞ 47 ページ



オペレーション表示インジケータ が緑に点灯 約 30 秒後「オペレーション表示インジケータ」 が緑色の点滅から点灯に変わります。



 本体の"入力切替"ボタンまたはリモコンの "Computer"、"S-Video"、"Video"ボタンのいず れかを押し、写したい映像を選びます。
 本体の"入力切替"ボタンは一回押すごとに Computer、S-Video、Videoの映像を切り替えます。

S-Video 端子に何も入力されていないときは、 Computer から Video の映像に切り替わります。



4. コンピュータまたは A/V 機器の電源を入れ、投写 を開始します。

「映像信号が入力されていません」の表示が消え、 コンピュータまたはA/V機器からの映像信号が投 写されます。

【ノートタイプや液晶一体型タイプの設定(コンピュータと接続時のみ)】

ノートタイプや液晶一体型のコンピュータと接続したときには、キーや設定によって映像信号の出力先を切り替える必要のあるものがあります。 切り替えは "Fn"キーを押したまま "F" キーを押して行います。 詳しくはご使用のコンピュータの取扱説明書を参照してください。

メーカー名	出力切り替えの一例
NEC	" Fn " + " F3 "
Panasonic	" Fn " + " F3 "
東芝	" Fn " + " F5 "
IBM	" Fn " + " F7 "
SONY	" Fn " + " F7 "
富士通	" Fn " + " F10 "
Macintosh	コンピュータを再起動した後、コントロールパネルのモ ニタ&サウンドでミラーリングの設定にする

○ 一部のコンピュータでは、コンピュータの画面表示とプロジェクターの投写を同時に行 ○ うことができない機種があります。その場合は、外部出力のみでお使いください。

映像を調整する

映像を最適な状態にする方法です。

設置位置、投写サイズについては「設置について」(☞13 ページ)をご覧ください。

映像の投写角度の調整

プロジェクターの投写角度を修正します。 投写ができるだけスクリーンと直角になるように調整してください。



1. プロジェクターを投写したい角度に持ち上げます。

- 79FL/(-
- **2.** フットレバーを指で引き上げます。 フロントフットが出てきます。



3. フットレバーから指を離した後、本体から手を離します。



高さを微調整します。
 フロントフット下部を回して、高さを微調整します。



映像のピントを合わせます。



 プロジェクターの「フォーカスリング」を回して ピントを合わせます。

・レンズが汚れていたり、結露しているときはフォーカス(ピント)が合いませんので、汚れや結露を取り除いてください。
 ・調整できないときは、設置距離が1.0m~

13.1mの範囲にあるか確認してください。

台形補正(本体のボタンによる補正)

フットレバーにより投写角度を変えたとき、台形補正(キーストーン)機能を使って、 台形歪みを上下約15°補正することができます。



- プロジェクター本体の"台形補正"ボタンを押し、台形歪みが少なくなるようにします。
 ・台形補正をすると画面が小さくなります。
 ・台形補正した状態は記憶されています。 次回投写位置や角度を変えたときは再調整してください。
 ・台形補正によりムラが目立つ場合は、メニューの「映像」 - 「シャープネス」で
 - シャープネスをさげてください。

☞ 44 ページ

画像の調整(リモコンのみ)

【コンピュータ映像を最適化する("Auto"ボタンを押す)】

コンピュータ入力信号を自動的に最適な調整値に設定します。

入力がビデオ信号のときは、機能しません。

自動で設定される調整値は「トラッキング」、「表示位置(上下左右)」、「同期」です。





【メニューを開いて調整する】

"Menu"ボタンを押して、メニューの「映像メニュー」にて調整を行います。 詳細は、「メニュー画面の操作(リモコンのみ)」をご覧ください。 ☞41 ページ

音声の調整(リモコンのみ)

"Volume +、 - "ボタンを押して、音声を聞きやすい音量に調整します。



音声信号が入っていないときは調整できま ポイント せん。

終了する

終了する



 本体の"電源"ボタンまたはリモコンの"Power" ボタンを押します。パワーOFF確認のメッセージ が表示されます。



もう一度、本体の"電源"ボタンまたはリモコンの"Power"ボタンを押します。
 ランプが消灯し「オペレーション表示インジケータ」がオレンジに点滅し、クールダウン*終了後にオレンジの点灯に変わります。

電源を切りたくないときは他のホタンを押 **ポイント** してください。 また、そのまま何もしないと 7 秒後にメッ セージが消えます。



- オペレーション表示インジケータ がオレンジに点灯
- **3.**「オペレーション表示インジケータ」がオレンジ 点灯になっていることを確認します。





収納のしかた

投写が終わったら、フットレバーを本体に収納してください。



1. 本体を手で支えながらフットレバーを指で引き 上げ、ゆっくり本体を下に降ろします。

2. レンズカバーを取り付けてください。

にしてください。

こんな便利なことも できます

ワイヤレスマウスを使う	34
映像を部分拡大する	36
映像の大きさを調整する	37
映像に装飾を付ける	38
映像を一時停止、消去する	39
ヘルプ画面を表示する.........	40

ワイヤレスマウスを使う

付属のリモコンで、離れた場所にあるコンピュータのマウス操作ができます。 "Enter "ボタンがマウスの左ボタン、"Esc "ボタンがマウスの右ボタンと同じ働きをします。 リモコンでマウス操作ができるため、スクリーン付近でのプレゼンテーションが一人で できます。

プレゼンター

一人でプレゼンテーションができます。


接続のしかた

接続する前にプロジェクターとコンピュータの電源を切ってください。

⚠注意

- ・USB マウスケーブル以外のマウスケーブルは、電源が入ったまま接続すると、誤動作や故障の原 因になります。
- ・マウスケーブルは必ず付属品を使用してください。故障の原因になります。



使用するコンピュータ	使用するケーブル	接続方法
IBM PC/AT 互換機 (DOS/V 機)	PS/2 マウスケーブル	コンピュータのマウス端子とプロジェ クターの Mouse/Com 端子を接続してく ださい。
<u>USB</u> *マウス使用のコ ンピュータ	USB マウスケーブル	コンピュータの USB 端子とプロジェク ターの USB Mouse 端子を接続してくだ さい。

USB マウスを使用するときは下記の内容をご確認の上、ご使用ください。

• Windows

USB インターフェース標準搭載の Windows2000/Me、Windows98 プリインストールモデ ルのみ対応します。

アップグレードした Windows98/2000/Me 環境下では、動作を保証いたしません。

• Macintosh

OS8.6~9.1にのみ対応しています。

・本機の USB Mouse 端子は、マウスにのみ対応します。他の USB 機器には対応しません。

映像を部分拡大する

付属のリモコンで、投写画面の一部を拡大できます。



 リモコンの "E-Zoom " ボタンを押すと画面が拡大 表示または縮小表示されます。

 ("Esc " ボタンを押すと解除されます。)

1~4倍までの24段階の部分拡大/縮小が ポイント できます。

2. リモコンの "Enter " ボタンを上下左右に倒すと、 倒した方向に投写画面をスクロールできます。



映像の大きさを調整する

本体の"Wide/Tele"ボタンで映像の大きさを調整することができます。



1. ボタンの T 側 (Tele) を押すと映像が縮小します。



2. ボタンの W側 (Wide) を押すと映像が拡大します。



映像に装飾を付ける

リモコンの"Effect1"、"Effect2"ボタンを押すことにより、プレゼンテーション中の 映像に装飾を付けることができます。("Esc"ボタンを押すと本機能は解除されます。) 装飾の設定は「エフェクトメニュー」をご覧ください。 ☞46ページ

カーソル / スタンプ

カーソルを画面上に表示させ、任意の位置で固定表示することができます。





- **1.** "Effect1 "ボタンを押すとカーソルが表示されます。
- **2.** "Enter"ボタンを傾けて、カーソルを任意の位置 へ移動させます。
- **3.** "Enter"ボタンを押すと、カーソル位置にスタン プとして表示されます。

・水平バーを実行するとカーソル / スタン プ表示は消去されます。 ・" Effect3 " ボタンを押すと、スタンプが 消えます。

水平バー

画面上に横のラインを表示させ、リモコン操作により上下に移動させることができま す。



- **1.** "Effect2"ボタンを押すと水平バーが表示されま す。
- **2.** "Enter"ボタンを上下に傾けると、水平バーが上下に移動します。

カーソル / スタンプを実行すると水平バー 表示は消去されます。

映像を一時停止、消去する

動いている映像を一時的に停止する(リモコンのみ)

動いている映像(ビデオなどの映像)を一時的に停止させることができます。



1. リモコンの "Freeze" ボタンを押します。 (もう一度 "Freeze" ボタンを押すと解除されま す。)

映像と音声を一時的に消す(リモコンのみ)

映像と音声を一時的に消して、映像を黒または青で投写します。



 リモコンの "A/V Mute"ボタンを押します。 (もう一度 "A/V Mute"ボタンか、その他のボタ ンを押しても解除されます。)



ヘルプ画面を表示する

トラブル発生時の解決方法を、項目別に画面に表示することができます。困ったときに お使いください。



 本体の" ヘルプ "ボタンまたはリモコンの" Help " ボタンを押すとヘルプを起動します。 (もう一度、本体の" ヘルプ "ボタンまたはリモ コンの" Help "ボタンを押すと解除されます。)





2. 本体の "選択"ボタン (リモコンの場合は "Enter" ボタンを上下に傾ける)で項目を選択します。



本体

リモコン

3. 本体の"決定"ボタンまたはリモコンの"Enter" ボタンを押して決定します。

4. 以下 2.、3. の手順と同様に詳細項目を選択し、表示される内容に従って操作してください。

メニュー画面の操作 (リモコンのみ)

基本操作を覚えよう4	2
映像メニュー4	3
音声メニュー4	5
エフェクトメニュー4	6
設定メニュー4	7
高度な設定メニュー4	9
情報メニュー5	0
全初期化メニュー5	1

基本操作を覚えよう

メニューを使うときの基本的な操作です。メニューの操作はリモコンを使って行います。 各メニューの操作はメニュー下部のガイドを参照してください。 【ガイドの各記号の意味】



【メニューを開く / 閉じる】

"Menu"ボタンを押すと、トップメニューが表示されます。 メニューが表示されているときに"Menu"ボタンを押すとメニューが閉じます。 また、"Menu"ボタンを押してメニューを閉じると、閉じたときの設定状態がそのま ま保存されます。

【メニュー選択する】



"Enter"ボタンを上下に傾けると、ポイン タが上下に移動します。

【階層を移動する】



"Enter"ボタンを押すと、1 つ下の階層へ 移動します。

"Esc"ボタンを押すと、設定した状態を保 存後、1 つ上の階層へ戻ります。

"Menu " ボタンを押すと、メニューから抜 けます。

映像メニュ

メニューの表示方法

"Menu" ボタンを押し、表示されたトップメニューから "Enter" ボタンで「映像」を選 択後、"Enter" ボタンを押すとサプメニューへ移行します。

・Computer/Component Video 端子から映像信号が入っていないときは、映像メニューは 設定できません。

・Video 端子からの映像信号が入っていないときは、「ビデオ信号方式」以外のメニュー は設定できません。

設定内容

映像メニューの設定内容は、コンピュータ / コンポーネントビデオ映像投写時とビデオ 映像投写時では、設定する項目が下記のように異なります。

コンピュータ/コンポーネントビデオ映像投写時



ビデオ映像投写時

表示位置	0)→ 調整
明るさ		0 - +
コントラスト		0 - +
色の濃さ		0 - +
色合い		0 - +
シャープネス		0 - +
ガンマ		
●ダイナミッ	ック	●ノーマル ●ナチュラル
ビデオ信号方式	0	D→ 選択[NTSC4.43]
アスペクト比 :	4:	:3 16:9
初期化 🔮)+	実行

D-Sub15:コンピュータ/コンポーネントビデオ映像 Video:ビデオ映像

	内容	投写映像	
メニュー名	N14		Video
表示位置	映像の表示位置を上下左右に移動します。 表示位置の調整を行った後、コンピュータからの映像信 号の変更(出力モードの変更や表示色の変更など)によ り調整値が変化するときがあります。		
	映像に幅広の縦の縞模様が出たときの調整を行いま す。(入力信号が RGB の場合のみ設定できます。)		×
	映像にちらつきや、ぼやけが出たときの調整を行い ます。(入力信号が RGB の場合のみ設定できます。) トラッキングが合っていないと、同期の調整をしてもち らつきがなくなりません。必ず、トラッキングを合わせ てから、同期の調整をおこなってください。		×

:設定可能 ×:設定不可

メーュ _夕			投写映像	
ノーユーゼ	四谷	D-Sub15	Video	
明るさ	映像の明るさを調整します。 + : 映像が明るくなります。 - : 映像が暗くなります。			
<u>コントラスト</u> *	色の明暗の差を調整します。 + :明暗の差が大きくなります。 - :明暗の差が小さくなります。			
色の濃さ	色の濃さを調整します。 + : 色が濃くなります。 - : 色が薄くなります。	×		
色合い	色合いを調整します。 + :赤色が強くなります。 - :緑色が強くなります。	×		
シャープネス	映像のシャープ感を調整します。 + :シャープ感が強くなり、映像がはっきりします。 - :シャープ感が弱くなり、映像がソフトになります 台形補正により、ムラが目立つ場合は、シャープネスを下 げてください。			
<u>ガンマ</u> *	投写映像の色を調整します。 ダイナミック:コントラスト感が増します。(文字、グラフ を投写する場合に適しています。) ノーマル :通常のコントラストになります。 ナチュラル :コントラスト感が弱まり、自然な色になり ます。(自然な映像を投写する場合に適して います。)			
入力信号	使用するコンピュータ/コンポーネントビデオ入力 信号を選択します。 RGB:コンピュータ映像 YUV *: <u>色差</u> *映像 [<u>YCbCr</u> *:DVD 映像 [<u>YPbPr</u> *:ハイビジョン映像]		×	
自動セットアップ	コンピュータ入力映像を最適化します。 (入力信号が RGB の場合のみ設定できます。) ON :自動セットアップ有効 OFF:自動セットアップ無効		×	
ビデオ信号方式	使用するビデオ信号方式を選択します。 Autoを選択するとビデオ信号を自動判別しますが、 PAL(60Hz)方式の場合は、Manual で設定してください。	×		
アスペクト比	<u>アスペクト比</u> [*] を選択します。 (コンポーネントビデオ映像投写時(<u>YCbCr</u> [*] , <u>YPbPr</u> [*]) のみ設定ができます。)			
初期化	映像メニューの設定を、出荷時の初期値に戻します。 出荷時の初期値は52ページを参照してください。 また、すべてのメニューを初期値に戻す場合は、「全初期 化メニュー」でおこなってください。			

:設定可能 ×:設定不可

メニューの表示方法

"Menu"ボタンを押し、表示されたトップメニューから"Enter"ボタンで「音声」を選 択後、"Enter"ボタンを押すとサブメニューへ移行します。

メニュー名	内容
臣	プロジェクターから出力される音の音量を調整します。 + : 音量が大きくなります。 - : 音量が小さくなります。
トーン	プロジェクターから出力される音の音質を調整します。 + : 高音が強くなります。 - : 高音が弱くなります。
音声入力	 音声の入力先を選択します。 (入力信号がコンポーネントビデオ信号のときは、Videoを選択してください。) Auto :表示されている映像と同じ音声入力が選択されます。 (例:コンピュータ映像が表示されている場合は、コンピュータ 音声入力となります。) Computer:コンピュータからの音声入力になります。 Video : A/V機器からの音声入力になります。
初期化	音声メニューの設定を、出荷時の初期値に戻します。 出荷時の初期値は52ページを参照してください。 また、すべてのメニューを初期値に戻す場合は、「全初期化メニュー」で おこなってください。

エフェクトメニュー

メニューの表示方法

"Menu "ボタンを押し、表示されたトップメニューから "Enter "ボタンで「エフェクト」を選択後、"Enter "ボタンを押すとサブメニューへ移行します。

メニュー名	内容
カーソル / スタンプ	リモコンの "Effect1"ボタンに割り当てられてるカーソル / ス タンプ機能の詳細設定をします。 形状:カーソル / スタンプの形状を選択します。 倍率:カーソル / スタンプの表示倍率を選択します。
水平バー	リモコンの"Effect2"ボタンに割り当てられてる水平バー機能 の詳細設定をします。 色 :水平バーの色を選択します。 線幅:水平バーの線幅を2~20ドット(2ドットステップ)で選択します。
ポインタ移動速度	ポインタの移動速度を設定します。 L : 遅い M : 中間 H : 速い
初期化	エフェクトメニューの設定を、出荷時の初期値に戻します。 出荷時の初期値は52ページを参照してください。 また、すべてのメニューを初期値に戻す場合は、「全初期化メニュー」 でおこなってください。

設定メニュ

メニューの表示方法

"Menu"ボタンを押し、表示されたトップメニューから"Enter"ボタンで「設定」を選 択後、"Enter"ボタンを押すとサブメニューへ移行します。

メニュー名	内容
キーストーン	画面が台形に歪んだときに、正常に表示されるように調整します。
	- :上面が広くなります。 正常な画面 + :底面が広くなります。
	 ・本体の"台形補正"ボタンでも調整できます。 ・台形補正をすると画面が小さくなります。 ・台形補正した状態は記憶されています。次回投写位置の角度を変えたときは、再度調整してください。
	・台形補正によりムラが目立つ場合は、「映像」-「シャープネス」で、シャー プネスを下げて使用してください。
ノーシグナル 表示	 映像信号がないときの画面表示を設定します。 OFF:メッセージは表示されません。(画面は黒で表示されます。) 黒地に「映像信号が入力されていません」(言語が日本語のとき)と表示されます。 青地に「映像信号が入力されていません」(言語が日本語のとき)と表示されます。
入力表示	現在選択されている入力ソースを、画面に表示する/しないを設定します。 ON:入力ソース切り替え時に、約3秒間入力ソースが表示されます。
	OFF: 入力ソースが表示されません。

メニュー名	内容
<u>A/V ミュート</u> *	A/V ミュートを行うと、プレゼンテーション中に一時的に映像を消 せます。"A/V Mute"ボタンを押したときの映像状態を設定します。 黒:黒ー色の映像が表示されます。 青:青一色の映像が表示されます。
Sleep Mode	Sleep Mode を有効にした後、外部からの入力信号が 30 分間入力さ れないと、プロジェクターがスタンバイ状態となります。 ON : Sleep Mode 有効 OFF : Sleep Mode 無効
初期化	設定メニューの設定を、出荷時の初期値に戻します。 出荷時の初期値は52ページを参照してください。 また、すべてのメニューを初期値に戻す場合は、「全初期化メニュー」で おこなってください。

高度な設定メニュー

メニューの表示方法

"Menu "ボタンを押し、表示されたトップメニューから "Enter "ボタンで「高度な設定」を選択後、"Enter "ボタンを押すとサブメニューへ移行します。

メニュー名	内容
語	メニューの言語を選択します。 日本語、English(英語)、Français(フランス語)、Deutsch(ドイツ語)、 Italiano(イタリア語)、Español(スペイン語)、Portuguesa(ポルトガル語)、 中文(中国語)、한국어(韓国語)から選択します。
カラー設定	
	ビニ及: 味飯のビニ及を調整しよす。 ビニ及 」を選択して Enter ホランを押すと設定することができます。設定単位はケルビン (K) です。 +:色温度が高くなります。(青が強くなります。) :色温度が低くなります。(赤が強くなります。)
	RGB :赤、緑、青の色の強さを調整します。「RGB」を選択して"Enter"ボ タンを押すと設定することができます。 + : 色を強くします。 - : 色を弱くします。
リア	スクリーン後方から投写するときに設定します。 ON :投写映像を上下反転にします。 OFF:元に戻します。
上下反転	天井から吊り下げて投写するときに設定します。 Ⅶ :投写映像を上下左右反転にします。 0FF:元に戻します。
初期化	高度な設定メニューの設定を、出荷時の初期値に戻します。 出荷時の初期値は 52 ページを参照してください。 また、すべてのメニューを初期値に戻す場合は、「全初期化メニュー」でおこ なってください。

情報メニュー

メニューの表示方法

"Menu"ボタンを押し、表示されたトップメニューから"Enter"ボタンで「情報」を選 択後、"Enter"ボタンを押します。

設定内容・表示内容

情報メニューの設定内容は、コンピュータ / コンポーネントビデオ映像投写時とビデオ 映像投写時では、表示される情報が下記のように異なります。

コンピュータ/コンポーネントビデオ映像投写時

ランプ点灯時間 ΟH ランプ点灯時間の初期化 映像ソース Computer 入力信号 RGB 周波数 H 48.52 kHz V 60.1 Hz SYNC極性 H Positive V Negative SYNCモード Separate Sync 入力解像度 1024 x 768 リフレッシュレート : 60.1 Hz

ビデオ映像投写時

ランプ点灯時間 :	0 Н
ランプ点灯時間の初期化	●+ 実行
映像ソース :	Video
ビデオ信号方式	Auto (NTSC)

D-Sub15:コンピュータ/コンポーネントビデオ映像 Video:ビデオ映像

	+ \$	投写映像	
メニュー名		D-Sub15	Video
ランプ点灯時間	ランプの累積点灯時間を表示します。		
ランプ点灯時間の 初期化	ランプの累積点灯時間を0にします。 ランプを交換した際に実行してください。		
映像ソース	画面に表示している映像ソースを表示します。		
入力信号	コンピュータ / コンポーネントビデオの入力 信号を表示します。		×
周波数	周波数を表示します。 H:水平走査周波数を表示します。 Ⅴ:垂直走査周波数を表示します。		×
SYNC 極性	同期の極性を表示します。		×
SYNCモード	同期の属性を表示します。		×
入力解像度	入力解像度を表示します。		×
リフレッシュレート	リフレッシュレート(垂直周波数)を表示し ます。		×
ビデオ信号方式	A/V 機器の信号方式を表示します。 (メニューで Auto に設定されているときは、 「Auto(NTSC)」と表示します。)	×	

:表示あり ×:表示なし

全初期化メニュー

メニューの表示方法

"Menu "ボタンを押し、表示されたトップメニューから "Enter "ボタンで「全初期化」 を選択します。

メニュー名	内容
全初期化	メニューの全設定を初期設定に戻します。 (ランプ点灯時間、言語は除く) リア、上下反転の設定も解除されますので注意してください。

製品出荷時の初期値をつぎに示します。

メインメニュー名	サブメニュー名	初期設定値
映像(コンピュータ/コ	表示位置	中心値
ンポーネントビデオ)	トラッキング	接続信号による
	同期	0
	明るさ	
	コントラスト	中心値
	シャープネス	
	ガンマ	ノーマル
	入力信号	RGB
	自動セットアップ	ON
	アスペクト比	4:3
映像(ビデオ)	表示位置	
	明るさ	
	コントラスト	
	色の濃さ	中心值
	色合い	
	シャープネス	
	ガンマ	ノーマル
	ビデオ信号方式	Auto
	アスペクト比	4:3
音声	音声	
	トーン	中心10
	音声入力	Auto
エフェクト	カーソル / スタンプ	形状: 倍率:100%
	水平バー	色:マゼンタ 線幅:2
	ポインタ移動速度	М
設定	キーストーン	中心値
	ノーシグナル表示	書
	入力表示	ON
	A/V ミュート	黒
	Sleep Mode	OFF
高度な設定	言語	日本語
	カラー設定	色温度(コンピュータ / コン ポーネントビデオ:7500K, ビデオ:6700K)
	リア	OFF
	上下反転	

困ったときに

故障かなと思ったら	. 54
インジケータを見てもわからないとき	. 57

故障かなと思ったら

故障かな?と思ったら、まず本体のインジケータをご覧ください。 本プロジェクターには「オペレーション表示インジケータ」「異常、警告表示インジケー タ」があり、プロジェクターの状態を知らせています。



オペレーション表示インジケータ「〇」

インジケータ の状態	原因	処置または状態	参照 ページ
オレンジ色に 点灯	スタンバイ 状態です	(異常ではありません) この場合に限り、電源ケーブルを抜くこと ができます。 本体の"電源"ボタンまたはリモコンの "Power"ボタンを押すと投写を開始します。	24
オレンジ色に 点滅	クールダウン 中です	(異常ではありません) そのまましばらくお待ちください。 <u>クールダウン</u> [*] の時間は約2分間です。	
		クールダウン中は本体の"電源"ボタンま たはリモコンの"Power"ボタンは操作でき ません。クールダウン終了後、もう一度操 作してください。	31
緑色に点灯	投写中です	(異常ではありません)	25
緑色に点滅	ウォーム アップ中です	(異常ではありません) そのまましばらくお待ちください。 ウォームアップの時間は約 30 秒です。 ウォームアップ終了後、緑色の点滅が点灯 に変わります。	25
消灯	電源が入って いません	ランプの交換をおこなった場合は、ランプ やランプカバーが確実に取り付けられてい るか確認してください。	66
		電源ケーブルの接続を確認してください。	24
		コンセントの電源を確認してください。	24

■ 異常、警告表示インジケータ「 ■ 〇 」

インジケータ の状態	原因	処置または状態	参照 ページ
赤色に点灯	内部が高温になっ ています	ランプが自動的に消灯し、投写できなく なります。約5分間は、そのままの状態 でお待ちください。約5分経過したら電 源プラグを一旦抜いて、差し直します。 オーバーヒートした場合は、次の2点を 確認して改善します。	
		・通気のよい場所に設置していますか。 吸気口・排気口がふさがれていないか、壁際 に設置されていないか確認してください。	14
		 エアーフィルタにホコリが溜まっていませんか。 エアーフィルタが汚れている場合は、掃除をしてください。 	65
		電源プラグを差し直すと、状態が復帰し ますので本体の"電源"ボタンまたはリ モコンの"Power"ボタンを押して電源を 入れ直します。上記の改善を行っても、	
		繰り返しオーバーヒート状態になったり、 電源を入れ直したときにインジケータが 異常を示したときは、ご使用をやめ、電 源プラグをコンセントから抜き、お買い	
		上げの販売店またはエブソンサービス コールセンター(本書裏表紙に記載)に 修理を依頼してください。	
赤色に点滅 (1 秒間隔)	ランプに異常が発 生しています	いったん、電源プラグをコンセントから 抜いてランプを取り出し、ランプが割れ ていないか確認します。割れていなけれ ば再セットします。その後、電源プラグ を差し、本体の"電源"ボタンまたはリ モコンの"Power"ボタンを押して電源を 入れます。それでも直らないときは、ご 使用をやめ、電源プラグをコンセントか ら抜き、お買い上げの販売店またはエプ ソンサービスコールセンター(本書裏表 紙に記載)に修理を依頼してください。	66
		ランプが割れている場合は、破片でけが をしないように取り扱いに注意し、エプ ソンサービスコールセンターに修理を依 頼してください。(交換しないと映像を 投写することはできません。)	
		ランプおよびランプカバーが確実に取り 付けられていない場合は、交換手順に 従って、確実に取り付けてください。	66

インジケータ の状態	原因	処置または状態	参照 ページ
赤色に点滅 (2 秒間隔)	内部に異常があり ます	ご使用をやめ、電源プラグをコンセント から抜き、お買い上げの販売店またはエ プソンサービスコールセンター(本書裏 表紙に記載)に修理を依頼してください。	
オレンジ色に 点滅	高速冷却中	異常ではありませんが、更に高温になる と投写を自動的に停止させます。	
	本プロジェクターの使用温度範囲は5 ~ 35 ですので、使用温度範囲内でご使 用ください。	73	
		吸気口・排気口をふさがないよう、通気 性のよい場所に設置してください。	14
		吸気口の掃除をしてください。	65

 ポイント

・インジケータは正常なのに投写映像が異常のときは、次ページの「インジケータを見てもわからないとき」を参照してください。
 ・各インジケータの表示がこの表にない状態のときは販売店または、プロジェクターインフォメーションセンターにお問い合わせください。

インジケータを見てもわからないとき

映像が写らない

【何も表示されない】



何も表示されない

レンズカバーが付いたままではありませんか? 324 ページ 電源を OFF にしてすぐ ON にしませんでしたか? 331 ページ 投写終了後は本体の"電源"ボタンまたはリモコンの "Power"ボ タンの操作はできません。クールダウン*が終了してから本体の "電源"ボタンまたはリモコンの "Power"ボタンの操作が有効とな ります。 Sleep Mode をオンしていませんか? 348 ページ

Sleep Mode を 0N に設定した場合、30 分間映像信号が入らない状態になると、ランプが自動的に消灯します。 映像の明るさは正しく調整されていますか? ☞44 ページ "A/V ミュート " モードになっていませんか? ☞48 ページ コンピュータがスクリーンセーバーの表示中や省電力状態になっ ていませんか?

【メッセージが出る】



「この信号は本プロジェク ターでは受けられないタ イプです」と表示される



「映像信号が入力されてい ません」と表示される コンピュータから出力されている映像信号の解像度が SXGA(1280 × 1024)より上になっていませんか? ③ 19 ページ コンピュータから出力されている映像信号の周波数が対応する モードか確認してください。 ③ 19 ページ コンピュータから出力されている映像信号の解像度・周波数の変 更は、コンピュータの取扱説明書などでご確認ください。 ケーブル類は正しく接続されていますか? ④ 20,21 ページ 接続した映像入力端子を正しく選択していますか? ④ 26 ページ 本体の "入力切替 "(リモコンの場合は "Computer"、"Video"また は "S-Video") ボタンを押し、映像を切り替えてください。 接続されたコンピュータまたは A/V 機器の電源は入っています か? ⑤ 26 ページ 接続されたコンピュータまたは A/V 機器から映像信号は出力され ていますか? ノートタイプや液晶一体型タイプのコンピュータのときには、プロジェクターに映像信号を出力させることが必要になります。 ☞ 27 ページ

通常は映像信号の LCD 画面への出力だけで、外部に出力されてい ませんので、外部に切り替えてください。

外部に映像信号を出力すると、LCD 画面に映像が出せないモデルも あります。

接続したコンピュータの取扱説明書「外部出力のしかた」「外付け モニタへの出力のしかた」などをよくご覧ください。

映像が汚い



・映像がぼやける

・映像の一部しかピント
 が合わない

・ピントが全く合わない

ピントは正しく調整されていますか? 🖙 29 ページ

投写距離は最適ですか? ☞16ページ

投写距離の推奨範囲は、1.0m ~ 13.1m です。この範囲で設置して ください。

レンズが汚れていませんか? 🖙 64 ページ

投写光がスクリーンに対して直角になっていますか? ³³⁷14ページ レンズが結露していませんか?

寒い部屋から急に暖かい部屋へ持ち込んだときなど、レンズの表 面が結露して映像がぼやけることがありますが、しばらくすると 通常の映像に戻ります。

リモコンの「Auto」ボタンを押してみてください。 ^②30 ページ 「<u>同期</u>^{*}・<u>トラッキング</u>^{*}・表示位置」の調整をしてみましたか? ^③43 ページ

「メニュー」を開いて調整します。

ビデオ映像の信号形式の設定は合っていますか? ③744 ページ 「メニュー」-「映像」-「ビデオ信号方式」を開き、ビデオ信号 方式を選択してください。入力しているビデオ信号により Auto で は判別できないことがあります。

コンピュータ / コンポーネントビデオ映像信号の設定は正しいで すか? 🎯 44 ページ

「メニュー」-「映像」-「入力信号」を選択して、正しい入力信 号を選択してください。

RGB:コンピュータ映像

YUV ^{*}:色差映像 [YCbCr ^{*}:DVD 映像]

l <u>YPbPr</u> * : ハイビジョン映像」



・映像が乱れる
 ・ノイズが入る

ケーブルは正しく接続されていますか? 🗇 20,21 ページ

解像度の選択は正しいですか? 🖾 19 ページ

本プロジェクターに対応する信号にコンピュータを合わせてくだ さい。信号の変更はコンピュータの取扱説明書などで確認してく ださい。

リモコンの「Auto」ボタンを押してみてください。 ^{GF}30 ページ 「<u>同期</u>^{*}・<u>トラッキング</u>^{*}・表示位置」の調整をしてみましたか? G^F43 ページ

「メニュー」を開いて調整します。

ビデオ映像の信号形式の設定は合っていますか? ③744 ページ 「メニュー」-「映像」-「ビデオ信号方式」を開き、ビデオ信号 方式を選択してください。入力しているビデオ信号により Auto で は判別できないことがあります。

コンピュータ / コンポーネントビデオ映像信号の設定は正しいで すか? 3 4 ページ

「メニュー」-「映像」-「入力信号」を選択して、正しい入力信 号を選択してください。

RGB:コンピュータ映像

<u>YUV</u>^{*}:色差映像 [<u>YCbCr</u>^{*}:DVD 映像 [YPbPr^{*}:ハイビジョン映像]

同梱品またはオプション品のケーブルを使用していますか? ☞70ページ

ケーブルを延長していませんか?

コンピュータケーブルを 10m 以上延長するときは、市販品の映像 信号増幅器を使用してください。

映像が切れる / 小さい



・映像が切れる

[・]小さい



「表示位置」の調整をしてみましたか? 🖙 43 ページ

「メニュー」-「映像」-「表示位置」を開き、調整してください。 解像度の選択は正しいですか? ☞19ページ

本プロジェクターに対応する信号にコンピュータを合わせてくださ い。信号の変更はコンピュータの取扱説明書などで確認してください。 ノートタイプや液晶一体型タイプのコンピュータの解像度を変更 してください? ⁽³⁾27ページ

LCD いっぱいの表示になるよう解像度を変更するか、映像信号を外部出力のみにしてください。

デュアルディスプレイの設定をしていませんか?

コントロールパネルの「画面のプロパティ」で、デュアルディスプ レイの設定をしていると、プロジェクターでコンピュータ画面の 映像が半分くらいしか表示できません。コンピュータ画面の映像 をすべて表示する場合は、デュアルディスプレイの設定を解除し ます。詳しくは、お使いのコンピュータに組み込んでいるビデオド ライバのマニュアルをご覧ください。

映像の色が悪い



映像の明るさは正しく調整されていますか? 🖾 44 ページ ケーブル類が正しく接続されていますか? 🕸 20.21 ページ コントラスト*は正しく調整されていますか? 🖙 44 ページ カラーは正しく調整されていますか? 🖙 49 ページ 色の濃さ、色合いは正しく調整されていますか? 🖓 44 ページ (コンピュータのモニタやLCDへの表示と映像の色合いは必ずしも 一致しませんが、異常ではありません。) ランプの交換時期ではありませんか? ③766 ページ ランプの交換時期が近づきますと映像が暗くなったり色合いが悪 くなりますので、新しいランプと交換してください。 コンピュータ/コンポーネントビデオ映像信号の設定は正しいで すか? 🖾 44 ページ 「メニュー」-「映像」-「入力信号」を選択して、正しい入力信 号を選択してください。 RGB:コンピュータ映像 YUV^{*}:色差映像 [YCbCr^{*}:DVD 映像 しYPbPr *:ハイビジョン映像

映像が暗い



ランプの交換時期ではありませんか? ☞66 ページ ランプの交換時期が近づきますと映像が暗くなったり色合いが悪 くなりますので、新しいランプと交換してください。 映像の明るさは正しく調整されていますか? ☞44 ページ <u>コントラスト</u>*は正しく調整されていますか? ☞44 ページ

音が出ない



音声入力は正しく接続されていますか? ③20ページ 音声出力は正しく接続されていますか? ④23ページ 音声を出したい映像が選択されていますか? ④26ページ 音量調整が最小になっていませんか? ④30ページ 「A/V ミュート」を行っていませんか? ④39ページ 「A/V ミュート」モードになっていることが考えられます。 "Volume"ボタンを押して「A/V ミュート」を解除してください。 音声入力の設定は正しいですか? ④45ページ 「メニュー」-「音声」-「音声入力」を選択して、正しい音声入力 を選択してください。

リモコンで操作ができない



リモコンの R/C スイッチが「ON」になっていますか? ☞ 25 ページ 正しい方向に向けてリモコンを操作してますか? ☞ 11 ページ 操作可能範囲は左右約 30°、上下約 15°です。 プロジェクターとの距離が遠すぎませんか? ☞ 11 ページ 操作可能距離は、約 10mです。 プロジェクターのリモコン受光部がふさがれていませんか? リモコン受光部に直射日光や蛍光灯の強い光が当たっていません か? 乾電池は入っていますか? ☞ 12 ページ 乾電池が消耗していませんか? ☞ 12 ページ 乾電池が逆にセットされていませんか? ☞ 12 ページ

終了しない(本体の"電源"ボタンまたはリモコンの"Power" ボタンを押した後...)



オペレーション表示インジケータがオレンジに点灯したままに なっている。

本プロジェクターは電源を切ってもオペレーション表示インジ ケータは消灯しない構造になっています。

コンセントから電源プラグを抜くと、オペレーション表示インジ ケータは消灯します。

ファンが止まらない。

本体の"電源"ボタンまたはリモコンの"Power"ボタンを押して 電源を切った後、クールダウン^{*}をおこないます。

その後オペレーション表示インジケータがオレンジに点灯します ので、電源プラグをコンセントから抜いてください。

クールダウンの時間は、約2分間です。

メンテナンス

本体の掃除・レンズの交換・	
吸気口の掃除	ô4
ランプの交換	66

本体の掃除・レンズの掃除・吸気口の掃除

本体が汚れたり映像の写りが悪くなったら掃除をしてください。また、吸気口は 100 時 間ごとを目安に掃除をしてください。

⚠警告

サービスマン以外の方はケースを絶対に開けないでください。内部には電圧の高い部分が数多く あり、感電の原因となります。内部の点検・修理・清掃などは、お買い上げの販売店または、エ プソンサービスコールセンターに依頼してください。

電源プラグ・電源コネクタの取り扱いには注意してください。取り扱いを誤ると、火災、感電の 原因となります。電源プラグを取り扱う際は、つぎの点を守ってください。

・電源プラグ・電源コネクタはホコリなどの異物が付着したまま差し込まないでください。

・電源プラグ・電源コネクタは根元まで確実に差し込んでください。

・濡れた手で電源プラグ・電源コネクタの抜き差しをしないでください。

⚠注意

使用直後は、絶対にランプを取り出さないでください。

・熱で、やけど・けがの原因となることがあります。

・電源を切ってから約60分経過して、プロジェクター本体が十分冷えてからおこなってください。 お手入れの際には、電源プラグ・電源コネクタをコンセントから抜いておこなってください。 感電の原因となることがあります。

本体の電源を切り、電源ケーブルをはずしてから掃除してください。

本体の掃除

- ・本体の汚れは柔らかい布で軽くふき取ってください。
- ・汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤に布をひたしてかたくしぼり、軽くふき 取ってから乾いた布で仕上げてください。
 ワックス、ベンジン、シンナーなど揮発性のものは使わないでください。ケースが変 質したり、塗料がはげたりすることがあります。

レンズの掃除

レンズの掃除は、市販のブローワーやレンズクリーニングペーパーなどでおこなってく ださい。レンズの表面は傷つきやすいので、かたいものでこすったり、たたいたりしな いでください。

吸気口の掃除

吸気口にほこりがたまると、空気の通りが悪くなり、内部の温度が上昇し、故障の原因 となります。

吸気口のごみが中に入り込まないように、必ずレンズを上にして立ててください。 その後、掃除機などでほこりを吸い取ってください。



っ 吸気口の汚れが落ちなくなったら交換時期ですので、販売店にご相談ください。

は ポイント

ランプの交換

次のときは、ランプを新しいものと交換してください。 交換用ランプはオプション品となっています。(型番:ELPLP16)

【投写を開始したときに「投射ランプを交換して下さい。ランプを交換する場合は、取り扱い説明書の指示に従って、ランプ時間を初期化してください。」と 30 秒間表示されたとき】



【異常、警告表示インジケータが1秒間隔で赤色に点滅したとき】



【初期に比べ、明るさや画質が落ちたとき】



交換のしかた

 ポイント ランプは確実に取り付けてください。このプロジェクターは安全のため、ランプカバー を開けると自動的に異常、警告表示インジケータが赤色に点滅し、ランプが消灯します。 ランプやランプカバーの取り付けが不十分だとランプは点灯しません。



- 本体の電源を切り、<u>クールダウン</u>*が終了してから、電源ケーブルをはずします。
 クールダウンの時間は外気温などによって変わります。
- **2.** 本体が十分冷えてからランプカバーをはずします。
 - ・本体が十分冷えるには約60分間必要です。
 - ・2 箇所のひっかけ部を押さえ、斜めに引き抜き ます。



 ランプを引き出します。
 ランプ固定ねじ 2 個をドライバーで回してゆる め、つまみをつまんでランプを引き出します。

- 4. 新しいランプを取り付けます。 方向を合わせ、奥に当たるまで差し込み、ランプ 固定ねじ2個をドライバーで回してしっかりとし めます。
- ランプカバーを取り付けます。
 斜めに差し込んでから、ひっかけ部がカチッと音がするまで、本体に押し付けます。
 ひっかけ部がしっかりと固定されているか確認してください。



その他

オプション品	70
用語解説	71
仕様	73
外形寸法図	74
索引	75

オプション品

下記のオプション品を用意しています。用途に合わせてお買い求めください。 これらのオプション品類は2001 年 11 月現在のものです。予告なく変更することがあり ますので、ご了承ください。

ソフトキャリングケース ELPKS16 (ノート PC 収納可能タイプ)	コンピュータケーブル ELPKC11 (ミニ D-Sub 15pip/5BNC 田 1 8m)
() 「、」、「、」、「、」、」、「、」、」、」、、、、、、、、、、、、、、、、、	本機にワークステーションを接続するときに使いま
ソフトキャリングケース ELPKS24 ハンドキャリングするときに使います。	す。 コンピュータ延長ケーブル ELPCB05
交換用ランプ ELPLP16 使用済みランプと交換します。	 (ミニ D-Sub 15pin オス・メス用 5m 延長) コンピュータ延長ケーブル ELPCB10 (ミニ D-Sub 15pin オス・メス用 10m 延長)
携帯スクリーン (50 型) ELPSC06 持ち運びに便利なコンパクトスクリーンです。	添付のコンピュータケーブルを延長するときに使い ます。
54 型分割マグネットスクリーン ELPSC09 分割マグネット式スクリーンです。	D 端子ケーブル ELPKC22 (ミニ D-Sub 15pin/D 端子用 3m) BSデジタル放送チューナと接続するときに使います
60 型スクリーン ELPSC07	$\frac{1}{2} \sum_{i=1}^{n} \sum_{j=1}^{n} \sum_{i=1}^{n} \sum_{i=1}^$
80 型スクリーン ELPSC08	(ミニ D-Sub 15pin/RCA × 3 用 3m)
高輝度ウインドウスクリーン	コンポーネント映像を投写するときに使います。
(40型) ELPRS01 (50型) ELPRS02 (60型) ELPRS03 容や透明板に投写するときに使います	PC セレクタ ELPST01 2 台のコンピュータを切り替えて使用するときに使 います。
コンピュータケーブル ELPKC02	天吊り金具 ELPMB08 本機を天井に取り付けるときに使います。
(ミニ D-Sub Tsp1n/ ミニ D-Sub Tsp1n 用 1.8m) 本機にコンピュータを接続し、UXGA の解像度で投写 したいときに本ケーブルを使います。	天井プレート ELPFC03 パイプ 370 (370mm シルバー) ELPFP04 パイプ 570 (570mm シルバー) ELPFP04
コンピュータケーブル ELPKC09 (ミニ D-Sub 15pin/ミニ D-Sub 15pin 用 3m) コンピュータケーブル ELPKC10	パイプ 770 (370mm シルバー) ELPFP06 高天井および化粧天井に取り付けるときに使います。
コンピュータッーフル ====================================	マルチメディアビューワー ELPDC02 ELPDC03
長ケーブルです。	書籍や 0HP 原稿、スライドを投写するときなどに使います。

天吊り設置には特別な技術が必要となります。お買い求めいただいた販売店にご相談ください。
用語解説

本書で使用している用語で、本文中に説明がなかったもの、あるいは難しいものを簡単 に説明します。詳細については市販の書籍などを利用してください。

用語	内容
A/V ミュート	ー時的に音声と映像を消すことをいいます。本プロジェクターでは"A/ V Mute"ボタンを押すことにより音声と映像を消すことができます。 再度"A/V Mute"ボタンを押すか音量を調整すると解除されます。
SVGA	IBM PC/AT 互換機 (DOS/V 機)の信号で横 800 画素 (Pix) ×縦 600 画素 (Pix) のものを呼びます。
SXGA	IBM PC/AT互換機 (DOS/V機)の信号で横 1280 画素 (Pix) ×縦 1024 画 素 (Pix) のものを呼びます。
Sync(同期)	コンピュータから出力される信号は、ある決まった周波数で出力されま す。 その周波数にプロジェクターの周波数を合わせないときれいな映像にな りません。信号の位相(山のずれ)を合わせることを同期を合わせると いいます。 同期が合っていないと投写映像にちらつき、ぼやけ、横方向のノイズが 出ます。
USB	Universal Serial Busの略で、比較的低速な周辺機器とパソコン間を接続するためのインターフェースです。
VGA	IBM PC/AT 互換機 (DOS/V 機)の信号で横 640 画素 (Pix) ×縦 480 画素 (Pix) のものを呼びます。
XGA	IBM PC/AT 互換機 (DOS/V 機)の信号で横 1024 画素 (Pix) ×縦 768 画素 (Pix) のものを呼びます。
YCbCr	現行のテレビ (NTSC 方式)で、カラーバー信号波の中にある伝送用信号 のことです。Y(輝度信号)CbCr (クロマ(色)信号)で表します。
YPbPr	ハイビジョンで、カラーバー信号波の中にある伝送用信号のことです。 Y(輝度信号)PbPr(色差信号)で表します。
Υυν	輝度信号(Y)と、輝度信号と赤色成分の差(U)、輝度信号と青色成分の 差(V)の3つの情報で色を表す形式です。 人間の目が色の変化よりも明るさの変化に敏感な性質を利用し、輝度情 報により多くのデータ量を割り当てることで、少ない画質の劣化で高い データ圧縮率を得ることができます。 デジタルビデオのデータとしてこのフォーマットが利用されています。
アスペクト比	画面の縦と横の比率をいいます。縦横の比率が9対16と横長になってい る画面をワイド画面といいます。標準画面のアスペクト比は3対4です。
色温度	光を発する物体の温度をいいます。色温度が高いと青みがかった色合い になり、色温度が低いと赤みがかった色合いになります。
ガンマ	画像を表示するときに機器などの違いによって生じる微妙な発色の変化 を調整するものです。

用語	内容
クールダウン	本体の"電源"ボタンまたはリモコンの"Power"ボタンを押しランプ を消灯させても、ランプの冷却は引き続きおこなわれています。ランプ が消灯してから冷却ファンが回転するのと同時に、操作ボタンでの操作 ができなくなります。 クールダウン時間は約2分間です。
コントラスト	色の明暗の差を強く強調したり弱くしたりすることにより、文字や絵が ハッキリ見えたり、ソフトに見えたりすることです。この調整をコント ラストの調整といいます。
色差	ビデオ機器から赤 - 輝度 (R-Y)、輝度 (Y)、青 - 輝度 (B-Y)の3つの信号 を3本のケーブルで送る方式で、コンポジット信号(赤、緑、青の色信号 と、その輝度信号を1本のケーブルで送る方式)とくらべて、よりきれい に投写することができます。
トラッキング	コンピュータから出力される信号は、ある決まった周波数で出力されま す。 その周波数にプロジェクターの周波数を合わせないときれいな映像にな りません。信号の周波数(山の数)を合わせることをトラッキングを合 わせるといいます。トラッキングが合っていないと投写映像に幅広の縦 の編模様が出ます。

仕様			
商品名 外形寸法 パネルサイズ	マルチメディアプロジェクター EL 300[W] x 80[H] x 220[D] mm (突起 0.7 型	_P-71/5 己部含ま	:1 इ.च.)
表示方式 画素数	ポリシリコン TFT <elp-71> 786,432 個([横] 1,024 <elp-51> 480,000 個([横] 800 x</elp-51></elp-71>	×[縦 [縦]] 768 ドット)x 3 600 ドット)x 3
フォーカス調整 ズーム調整 (光源) ランプ 音声最大出力	手動式 電子式 0.8:1 UHE ランプ 定格 160W ELPLP16 1W モノラル		
スピーカー	1 個		
定格電圧 定格周波数 定格消費電力 使用温度範囲 保存温度範囲 質量	100-240VAC 50/60Hz 240W(スタンバイ時 8.6W) + 5 ~ + 35 (結露のないこと - 10 ~ + 60 (結露のないこと 約 3.1kg	=) =)	
接続端子	Computer/Component Video 端子 Audio In 端子 (Computer 用) Mouse/Com 端子 Video 端子 S-Video 端子 Audio 端子 (Video 用) Audio Out 端子 USB 端子	1 1 1 1 1 1 1 S 系系系系系系系系系系系系系系系系系系系系系系系	ミニ D-Sub 15pin (メス) ステレオミニジャック DIN ジャック 9pin RCA ピンジャック ミニ DIN 4pin RCA ピンジャック x2 (L、R) ステレオミニジャック USB コネクタ (B タイプ)

仕様は予告なしに変更するときがあります。

外形寸法図



74

索引

[A]

A/V Mute ボタン	9 1 8 1 0 3 0
【C】 Computer/Component 端子 9,2 Computer ボタン 10,2	0 6
【E】 E-Zoom ボタン 10,3 Effect ボタン 10,34,38,40,4 Esc ボタン 10,34,38,40,4	6 8 2 2
【 F】 Freeze ボタン 10,3	9
【H】 Help ボタン 10,4	0
【M】 Macintosh3 Menu ボタン10,4 Mouse/Com 端子9,3	5 2 5
【P】 Power ボタン 10,25,3 PS/2 マウスケーブル 3	1 5
【R】 R/C スイッチ 10,25,3	2
【S】 S-Video 端子	1 6 8 0
【U】 USB Mouse 端子	5 5

[V]

Video 端子9 Video ボタン10 Volume ボタン10	, 21 , 26 , 30
【W】 Wide/Teleボタン 8,9 Windows	, 37 35
【 あ】 明るさ	44 44
【い】 異常、警告表示 インジケータ8,55 色合い 色の濃さ インジケータ	, 66 44 44 10
【 え】 映像ソース 映像メニュー エフェクトメニュー	50 43 46
【 お】 オプション品 オペレーション表示 インジケータ 8,24,25,31, 音声入力 音声メニュー 音量	70 ,54 45 45 45
【か】 カーソル / スタンプ 38 外形寸法図 外部オーディオ機器 カラー設定 ガンマ	, 46 74 23 49 44
【き】 キーストーン 吸気口	47 . 8
【 け】 決定ボタン	, 40 49

【こ】

L																	
	高 ロン コン コン	なトピピ	設ラュュ	定スーー	メトタタ	ニ ・ の	ュ 対	一応		 = -	· · ·	۔ ۲	· · · ·		 	•	49 44 18 19
ľ	し自シ収周仕上情初初】動ヤ納波様下報期期	セー 数 反メ化設	ップ :・ :転二 ・定	トネ・・・・ユ・・・	アス・・・・ー・・	ッ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	プ 	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	4			5,	 ,4	6,		· · · · ·	44 42 50 73 49 50 49 52
ľ	す】 水平 スク スピ	バリー	 カ	・ ン	 サ	 1	 ズ		•	 	 		 		38	3,	46 16 . 8
ľ	せ接設設設全選	時方メ期ボ	:の法二化タ	:注 ・ュメン	.:意.:一二	.:事 	·項···		•••••••••••••••••••••••••••••••••••••••	· · · · · ·	· · · · · ·		· · · · · ·		2(), 9,	21 14 15 47 51 40
ľ	そ】 操作	パ	ネ	ル													. 8
[た】 台形	補	īE	ボ	タ	ン								9,	29	9,	40
ľ	ち】 調整											•		•	28	З,	30
ľ	て電電電電電電	ケ端カのボ	- 子バ入タ	ブーれン	ルか	・ ・・ た	· · · · · · ·	 		 	 		 	9,	1(3,), 5,	24 24 12 12 31
ľ	と し 期 写 ー ラ	・距ンッ	. 離・キ	 ン	 グ			 	•							•	43 16 45 43

入出力端子 8
入力解像度 50
入力切替ボタン 9,26,40
入力信号 44,50
入力表示 47
[ת]
ノーシガナリ. 47
ノートタイプ 07
) = [*91]
【ひ】
ビデオ信号方式 44,50
表示位置 43
[]
ノロノドノッド 0,20
ヘルプ画面 40
ヘルプボタン
▲は▲ ポインク投動法府 46
小1 ノフ 移動 歴長 40
【ま】
マウスケーブル
[+]
田钰 71
[6]
ランプカバー8
ランプ交換66
ランプ点灯時間50
ランプ点灯時間の初期化 50
リアフット 8
リモコノ
リモコノ支九部
[n]
レンズカバー8
[わ]

ご注意

- (1)本書の内容の一部、または全部を無断で転載することは固くお断りいたします。
- (2)本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- (3)本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、 お気付きの点がございましたら、ご連絡くださいますようお願いいたします。
- (4)運用した結果の影響につきましては、(3) 項にかかわらず責任を負いかねますので ご了承ください。
- (5)本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者(裏表紙参照)以外の第三者により、 修理、変更されたこと等に起因して生じた損害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- (6) エプソン純正品、およびエプソン品質認定品以外のオプション品または消耗品を装着してトラブルが発生した場合には、責任を負いかねますのでご了承ください。
- (7)本書中のイラストと本体の形状は異なる場合があります。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

電源ケーブルは販売国の電源仕様に基づき同梱されています。本機を販売国以外で使 用する際には、事前に使用する国の電源電圧や、コンセントの形状を確認し、その国 に合った純正電源ケーブルをお買い求めください。

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、 この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起 こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

瞬低(瞬時電圧低下)基準について

本装置は、落雷などによる電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。 電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置などを使用されることを お薦めします。

漏洩電流自主規制について

本装置は、社団法人電子情報技術産業協会(社団法人日本電子工業振興協会)のパソ コン業界基準 (PC-11-1988) に適合しております。

商標について

IBM,DOS/V,PS/2 は、International Business Machines Corporation の商標または登録商標です。

Macintosh は、Apple Computer Inc.の登録商標です。

Windows、Windows3.1、Windows95、Windows98、Windows2000 は米国マイクロソフト 社の商標です。

EPSON はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。

なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊 重いたします。

© セイコーエプソン株式会社 2001

EPSON

●エプソン販売のホームページ「I Love EPSON」 http://www.i-love-epson.co.jp

各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

(22-32) エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。 FAQ http://www.i-love-epson.co.jp/faq/

●エプソンサービスコールセンター

修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

0570-004141(全国ナビダイヤル) 【受付時間】9:00~17:30 月~金曜日(祝日・弊社指定休日を除く)

*ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ㈱の電話サービスの名称です。

*携帯電話・PHS端末・CATVからはご利用いただけませんので、(042)582-6888までお電話ください。

*新電電各社をご利用の場合、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電 会社へご依頼ください。

●修理品送付・持ち込み・ドア to ドアサービス依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所 在 地	ドア to ドアサービス 受付電話	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス㈱	同右	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス㈱	0263-86-9995 ドア to ドア専用	0263-86-7660
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス(株)	受付電話 365日受付可	042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス(株)	同右	092-622-8922
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス(株)	同右	098-852-1420

*「ドア to ドアサービス」は修理品の引き上げからお届けまで、ご指定の場所に伺う有償サービスです。お問い合わせ・お申込は、上記修理センターへご連絡ください。 *予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。【受付時間】月曜日〜金曜日 9:00〜17:30(祝日、弊社指定休日を除く) *修理について詳しくは、ホームページアドレスhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●プロジェクターインフォメーションセンター 製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

0570-004110(ナビダイヤル)※【受付時間】月~金曜日9:00~20:00 土曜日10:00~17:00(祝日・弊社指定休日を除く)

*ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ㈱の電話サービスの名称です。

*携帯電話・PHS端末・CATVからはご利用いただけませんので、(0263)54-5800までお電話ください。

*新電電各社をご利用の場合、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。

●FAXインフォメーション EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。

札幌(011)221-7911 東京(042)585-8500 名古屋(052)202-9532 大阪(06)6397-4359 福岡(092)452-3305 ●ショールーム *詳細はホームページでもご確認いただけます。

エプソンスクエア新宿	〒160-8324	東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F
	【開館時間】	月曜日~金曜日 9:30~17:30(祝日、弊社指定休日を除く)
エプソンスクエア御堂筋	〒541-0047	大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋1F
	【開館時間】	月曜日~金曜日 9:30~17:30(祝日、弊社指定休日を除く)

MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にビッタリの おすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。 さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス!	http://myepson.i-love-epson.co.jp/	►	カンタンな質問に答えて 会員登録。

●エプソンディスクサービス

各種ドライバの最新バージョンを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認ください。)消耗品のご購入

お近くのEPSON商品取扱店及びエプソンOAサプライ株式会社 フリーダイヤル0120-251528 でお買い求めください。

エプソン販売 株式会社	〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階
• • • • • • • •	

セイコーエプソン株式会社 〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

82202002





Printed in Japan 402028803 (9002188) 02.04-.6A(C05)

この取扱説明書は100% 再生紙を使用しています。 環境にやさしい大豆油インキ を使用しています。